

島根原子力発電所 2号炉 審査資料	
資料番号	EP-015 改 58(回15)
提出年月日	令和 2年 8月 21日

令和 2年 8月
中国電力株式会社

島根原子力発電所 2号炉 審査会合における指摘事項に対する回答一覧表（有効性評価：必要な要員及び資源の評価）

No.	審査会合 実施日	コメント内容	回答状況	回答内容
1	平成26年10月14日	要員数の確保について、高圧・低圧注水機能喪失の対処に必要な要員数のみが示されているが、使用済燃料貯蔵槽の冷却等、他号機を含む同時発災の場合に必要な要員を考慮しても、必要な要員が確保できることを説明すること。また、同様に使用済燃料貯蔵槽の冷却が必要となるなどの同時発災の影響を考慮しても、水源の容量が確保できることを説明すること。	—	— （「技術的能力1.0」にて回答）
2	平成26年10月21日	水源の確保について、資料では当該号機の炉心のみを考慮しているが、当該号機の使用済燃料プール等や、他号機の同時発災を考慮しても、必要な量が確保できることを説明すること。またその際には、必要に応じて、火災発生に伴う対応での水源の使用も考慮に入れること。	—	— （「技術的能力1.0」にて回答）
3	平成26年11月20日	他号炉での事故の想定について、先行PWRでの議論を踏まえて想定を見直すこと。	—	— （「技術的能力1.0」にて回答）